

真人の風

第72号(不定期)
(令和7年3月25日)
(全戸配布)

地域づくり72号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel. 86-3002

ビレッジプラン実践 報告会開催

地域が目指す10年後の姿をまとめた真人里地区の将来プランの実践について、新潟県の農村集落の新たなチャレンジ支援事業を活用し、重点取り組みについて2年間の実践事業を進めた報告会が、3月23日(日)に真人ふれあい交流館でビレッジプラン実践委員会(代表渡邊雅明)の主催で開催されました。

当日は2年間の実践事業の報告の後に、地域づくりの専門家である齋藤講師(都岐沙羅・パートナーズセンター)のコーディネートにより、参加の住民16名から「検証・今後の取組み・取組み主体」など、三回のワークショップを行って次への取組みの話し合いを行いました。

参加の皆様お疲れさまでした。今後とも地域課題解決を進め、より良い地域づくりを皆で進めましょう。報告会の様子は次号でお知らせします。

もっとホトに まっすぐとまっすぐ



【農業研修会開催】

小千谷の米のブランド化について、小千谷市農業活性化協議会会長南雲信幸様から講演をいただいた後、次期の中山間直払い制度に係るスマート農業加算制度の説明を受けた意見交換会が3月19日(水)の午後7時より真人ふれあい交流館において、ビレッジプラン実践委員会主催で行われ、地域の農業関係者が集い話し合いが行われました。

今後の米のブランド化によるコメの販促活動やスマート加算の利用による共同化や効率化に努めてゆきましよう。



福祉会

買物バス運行

4月11日(金)

集合時間 9時30分
集合場所 真人ふれあい交流館
買物先 マルイ東小千谷店
買物時間 約40分

申込み 真人ふれあい交流館
Tel. 86-3002

申込内容 お名前、町内名、連絡先
(電話番号)、送迎の有無をお伝えください。

利用料金 実費相当の寄付
4百円程度以上でお願いします。

対象者 真人里地区住民を優先
申込人数 9名
申込期限 令和7年4月7日(月)

※申し込み締め切り後、予定人数を超えていた場合には出発時間等について調整させていただきます。その後連絡します。また、送迎が必要な方には、別途送迎場所・時間の連絡をします。

問合せ先 真人ふれあい交流館
(福祉会渡邊・丸山)
Tel. 86-3002



3月14日(金) 渡邊支援員の運転で乗客6名を乗せて買物バスが運行。都合により少数でしたが両手に荷物を持ての帰りでした。

温泉送迎バス

4月18日(金)

川口温泉試験運行継続

交流館を出発し、芋時地区を通過して川口温泉への送迎を行います。送迎以外に係る経費は各個人扱いでお願いします。運行は送迎のみとなりますのでご注意ください。

集合時間 9時30分(出発)
集合場所 真人ふれあい交流館
温泉先 川口温泉
温泉発時刻 15時発(迎えの時間)

申込み 真人ふれあい交流館
Tel. 86-3002

申込内容 お名前、町内名、電話番号、乗車場所をお伝えください。
利用料金 実費相当の寄付五百円以上でお願いします

対象者 真人里地・芋時地区住民
申込人数 9名(先着 但し、申込みが5名未満の場合は中止します。その際には関係者に連絡します。)

申込期限 令和7年4月14日(月)
問合せ先 真人ふれあい交流館
(福祉会渡邊・丸山)
Tel. 86-3002

川口温泉利用料金 大人9百円
タオルセット料金 2百円(持参可)

大広間 130席
食事処有り(大広間に配食もします)
温泉利用時間 午前10時～午後9時
個室利用3時間2千～2千5百円
カラオケ利用 有料 5百円

※外部からの持ち込みはできません
温泉連絡先 090-4511
三月三日より利用料金百円値上がり

ビレッジプラン実践事業 チャレンジ事業検査

ビレッジプラン実践に伴う新潟県の補助事業「農村集落の新たなチャレンジ支援事業」を活用し、昨年度50万円、今年度25万円(補助10/10)を利用して事業を進めました。年度末を迎えて事業の精算を行い、27日に検査を受けることとしています。金額的には多くはありませんでしたが、地域課題の解消のため、実証実験を始めた取り組みに活用してきました。チャレンジ支援事業は2年間の対象期間でしたが、次年度からの支援はなくなりませんが、チャレンジ事業の将来プランは10年先を見越した地域の姿を想定していますので、残りの期間を工夫しながら皆さんで進めてまいりましょう。

将来プラン策定から支援を頂いた長岡農林振興部小千谷分室並びに小千谷市において、4月1日付の異動内示があり4名の支援員が移動となります。お世話になりました。ご異動先での益々のご活躍を祈念します。

【長岡農林振興部小千谷分室】
大竹孝夫課長代理

転出 魚沼地域振興局農業振興部
但田 薫主査普及指導員

転出 農業大学校

【小千谷市】

にぎわい交流課 安達佳祐(副参事交流推進係長 同にぎわい交流課(ホント力)文化財係長へ転出
農林課 武田末桜主事 健康・子育て応援課へ転出

新 芋時町内スタート

すでにお知らせの芋坂町内と時之島町内会が統合して令和7年4月1日から新たに芋時町内としてスタートします。

初代の町内会長には大淵孝之さんが就任し、56世帯でスタートします。これは千三町内会(51世帯)上沢町内会(51世帯)を上回る真人町の最多世帯の町内会となりました。

両町内は以前より合同の活動を行っていましたが、今回の統合により役員など合理化が図られたものとお聞きしています。

新年度に入り4月27日(日)に記念式典が芋時集會場で計画されていますので、後日ご報告をさせていただきます。

芋時町内会様の益々のご繁栄をご祈念いたします。

令和7年度真人地区町内会長協議会役員

令和7年度の役員についてお知らせします。

町内会長協議会会長	瀧澤 功再
上 沢町内会長	塚田 真(新)
万 年町内会長	引馬 茂夫(再)
栗 山町内会長	渡部 政和(新)
干 三町内会長	羽鳥 義郎(新)
本 村町内会長	大窪 正美(新)
源 藤山町内会長	丸山 誠(新)
石名坂町内会長	藤巻 隆喜(新)
中 山町内会長	滝沢 強(再)
芋 時町内会長	大淵 孝行(新)
市之沢町内会長	渡辺 幸一(再)
山新田町内会長	山賀 良雄(新)

芋久保町内会長 永井 尚夫(再)
若 栃町内会長 樋口 昌幸(新)
北 山町内会長 樋口 紀和(再)
※協議会の副会長には藤巻石名坂町内会長、樋口若栃町内会長が就任します。

※過去に町内会長の経験者であつても間を空けて令和7年度に就任する町内会長は「新」と表示しました。町内会長を継続して努める方は「再」と表示しました。

コミバス運行

【ホント力。見学】

2月28日(金)に「コミバス」を活用した施設見学とし、「ホント力。」に運転手を含めて7名が職員の案内で見

学をしてきました。
当日は図書スペースだけでなく郷土資料展示室などの案内で西脇家のお雛様の見学もしました。また、屋内広場には若栃のむじなの穴をイメージしたなど設計者の配慮した話なども聞くことができました。

【温泉送迎バス】

2月21日(金)に川口温泉への送迎バスを試行的に運行しました。

申込み当初は1名であり、寒波もあったことから中止も考えましたが、交流館出入りの関係者から知人に声掛けを頂き、6名の参加を得て実施となりました。

当初設定した滞在時間は午前10時から午後の3時でしたので、長すぎたら早めの迎えもしますとしましたが、参加者からは滞在時間も含め、「良かった。楽しかった」との声が届けられましたので3月も試行で引き続き運行することとなりました。

3月の参加者は8名となりましたので、継続して運行の予定です。
なお、川口温泉の利用料金が3月3日から百円値上がりの9百円となりました。

冬期間が過ぎて行動的な4月以降の参加者がどのようになるか不安もあります。一回の運行には5名以上の参加としていますので、住民の皆様から是非活用ください。

【地域のバス活用】

芋時地区の有志で介護予防も兼ねたカラオケ交流が3月26日(水)に行われます。これは「さつまいも農カフェきらら」さんのご利用案内によりコミバスの送迎を利用したもので、有志の方の中にコミバス運転手登録をした方がおり、事務局の運転代行により利用します。

今後の利用予定にこどもラウンジみなみ様の見学予定や町内の送迎に利用したいとの相談を受けており、これにより、先般は永井芋久保町内会長の運転手登録も行いました。住民皆様のご活用をご検討ください。



普通免許で運転手を含めて10名の乗車が可能です。

集落支援員研修

の事例紹介

総務省自治行政局が行う各地方公共団体の職員、集落支援員及び地域おこし協力隊等、地域づくりに取り組む方を対象に、集落対策に関する研修会が3月4日と5日にオンラインで開催されました。

この研修で新潟県から推薦され、小千谷市の集落支援員の制度や真人地区の集落点検の方法や取り組みの状況などについてを事例とした報告をさせていただきます。

国では集落支援員と地域おこし協力隊の連携による地域づくりの取組みも進めたいとしています。

オンラインで全国配信



急速な人口減少は様々な問題が発生(地域の点検)
・人口の減少は、国・県や市の規模より小さな地域のほうが先行
地域点検 真人地域の人口推計(国勢調査データ利用)を実施して見える化
(おまりの減少にショック!! 無いと思う人でもいるが、数値で見る価値あり)
・少子高齢化が加速 ⇒ 超少子高齢化時代へ
地域に子供がいなくなる著しい人口減少!!
高齢者のみ世帯(高齢者夫婦・単身世帯・高齢者親子)の増加
・生産年齢人口と高齢者人口が逆転 (若者流出)
令和12年以降の人口推計 生産年齢人口≦高齢者人口
・農村地域でも農業者が減少
農業の継続、担い手の確保 (離農が加速)
農村環境の維持、地域の活性化 (高齢者社会)



新潟県小千谷市真人町
2025.3.5 集落支援員活動事例紹介

所 属：小千谷市にぎわい交流課
地域づくり支援員(真人地区担当)
(専任) 小千谷市職員OB 渡邊良平



第21回「わかとち春山散策」が3月9日(日)にわかとち未来会議と若栃農家組合の主催で開催され、14名が参加でした。途中から青空となり気持ちの良い春山散策でした。

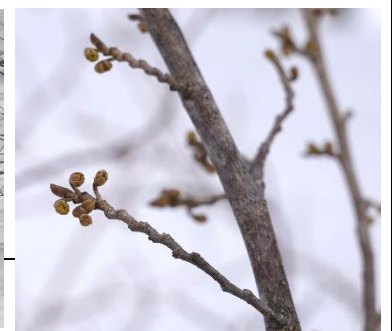
わかとち 春山散策

真人の風

(令和7年3月25日)
(全戸配布)

お知らせ版 22号

発行: 真人地区町内会長協議会
会長: 瀧澤 功 編集: 渡邊 良平
真人ふれあい交流館 Tel 86-3002



途中の素晴らしいブナ林に魅了されましたが、寒さが続き、今年のマンサクの花はまだ蕾でありましたが、お天気に誘われたのかカモシカとウサギに遭遇することができました。また、今年はいたるところでナラの木の皮が剥がされたものが見られ、小雪の期間に冬眠しない熊が活動したのでしょつかと参加者の皆さんの疑問でした。

8 kmの春山散策の後は、民宿おつこの木で懇親会が開催され美味しい料理とけんちゃん汁を頂き口も軽やかに話が盛り上がっていました。

また、地域の自慢であるコシヒカリのおにぎりが、これまた絶品でありました。



2月27日(木)午前中に川井本田の信濃川右岸地内で、河川環境と水利利用の調和を図る取り組みの放流活動を実施している東日本旅客鉄道と魚沼漁業協同組合の主催で鮭稚魚の放流が行われ、総合学習で自然生物などをテーマに地域の環境を学ぶ4年生18人と2年後に同様の学習を行う2年生12人の南小学校児童に、東小千谷小学校の4年生35人の児童がサケの稚魚放流を行いました。海まで百キロを下りベリング海を回遊し、約02%が成魚になって川に戻ってきますが、近年サケの遡上数が激減していることから、昨年の5万引きから15万匹の放流となり、一人でも何回もバケツを持って稚魚の放流をしていました。

信濃川河川へ サケ稚魚放流15万匹 南小・東小児童

R7.12 年末お楽しみ会で講話を行う
早川真人駐在所長
(真人ふれあい交流館にて)



住民の皆様からも引き続きご協力をお願いします。

早川真人駐在所長 今年も地域を守る

4年前に佐藤高士駐在所長の後任として、前任地の旧高柳町から赴任してきました早川浩司駐在所長は5年目の春を迎えることとなり、引き続き真人里地区と北部地区を担当して地域の安全を見守っていくこととなりました。



地域おこし協力隊

募集計画

真人里地区での協力隊導入について、世話人を坂本香奈子さん(石名坂) 地域おこし協力隊OG)として真人里地振興協議会で受け入れ、地域の農林業とビレッジプラン実践事業での連携で進めたいとした計画で募集について小千谷市にぎわい交流課と打ち合わせが進められています。地域おこし協力隊も行政など多くのところから要望も上がっており、募集により希望通りに申し込みがあるか、また採用されても募集者とのすり合わせも必要であり、先行きは不透明のところもありますが、地域の集落機能の維持や活性化には必要とされているところもあり、今後の情勢を見ながら進めていくことになりそうです。

現在企業関連を除く小千谷市内の地域おこし協力隊は5名着任し、塩殿、山本、東小千谷、内ヶ巻地区と観光協会で活躍しております。

左のQRコードで市のHPから様子をのぞくことができます。



QRコード
小千谷市ホームページ
地域おこし協力隊の活動

もっとホトに

まっすぐまっすぐ

健康寿命を見る

国や県などで人口減少に係る話題も多くなってきました。当市の人口推計でもとどまることもなく減少していきます。

そして土曜日の新潟日報の地域欄や

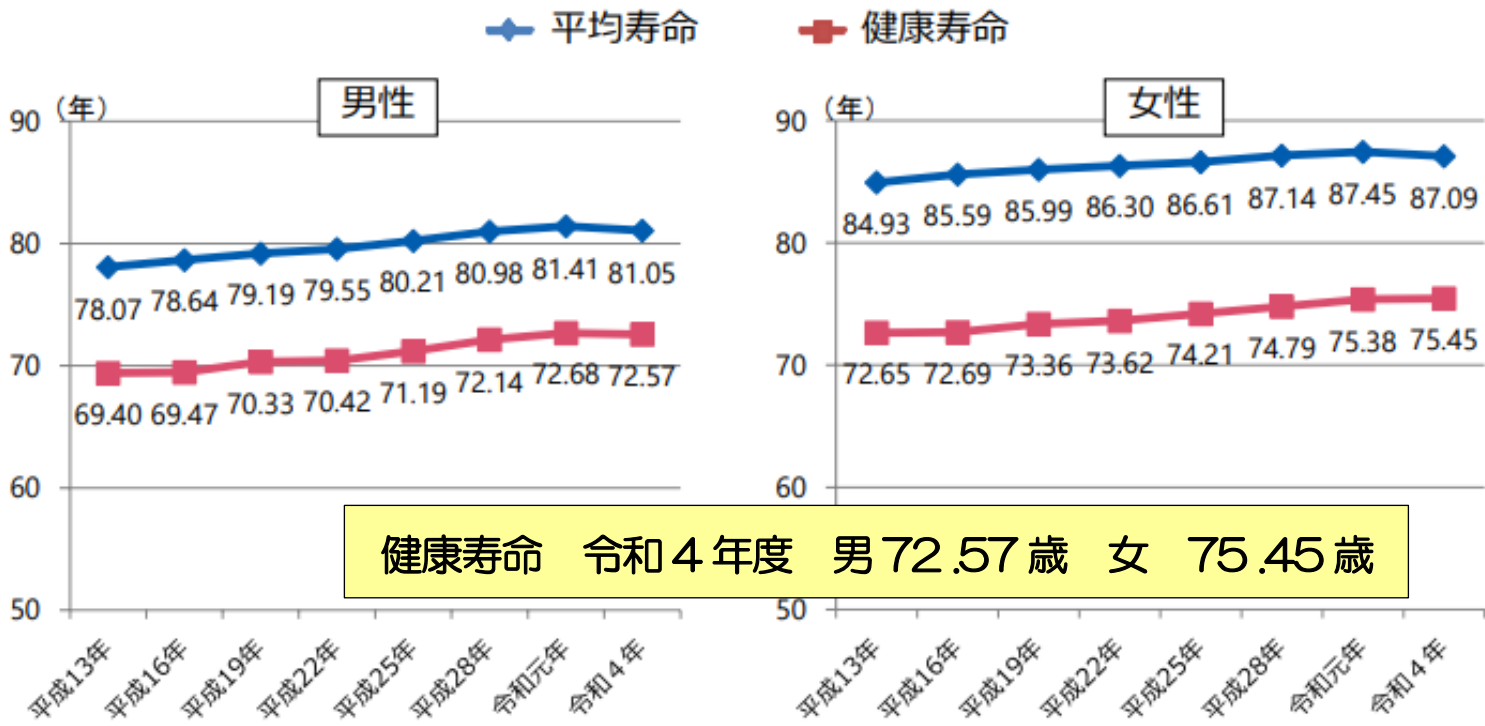
小千谷新聞のお悔み欄を必ずチェックすることとなり、自分自身に重ねての関心毎になっっています。

高齢者のみ世帯が増えています。普段から健康寿命を延ばすことに努め、自立した生活が長くできるように努めることが必要になってます。介護予防も含めて生活しましょう

平均寿命と健康寿命※の推移

※日常生活に制限がない期間の平均

令和4年の健康寿命は、男性72.57年、女性75.45年であり、前年度(令和元年値)と比較して、男性で短縮、女性で延伸していたが、いずれも統計的に有意な差は見られなかった。



健康寿命 令和4年度 男 72.57歳 女 75.45歳

【資料】平均寿命: 平成13・16・19・25・28・令和元・4年は、厚生労働省「簡易生命表」、平成22年は「完全生命表」
健康寿命: 厚生労働科学研究において算出

新潟県 健康寿命 令和4年度 男 72.22歳(30位) 女 75.53歳(27位)

【編集後記】

「皆様大変お世話になりました。」とご挨拶をするのが一年前に決めて努めてまいりましたが、諸般の事情で二年前から後任に業務を引き継ぐ予定が伸びて3度目の春を迎えることとなりました。健康寿命に片手が届いておりますので何とか次の春を無事に迎えたいと思っています。

体力、気力に配慮していただき、昨年からは水曜日休みを加えていただき週休三日とさせていただきましたが、平日16時半以降の業務や土日などの休日のイベントや業務を振替処理とさせていただいたことなどから、なんと1年間の有給休暇は2日で済んでしまい、連休のある月は仕事が終わらない状態で過ごさせていただきました。

8年度は305日を日曜日で過ごさせていただき、健康寿命を延ばして車で走り回りカメラのシャッター押しまくりたいと考えていますが、仕事の収入のない年金生活者になることから慎重にお出かけ生活をしたしたいと思います。

さて、23日にはビレッジプラン真人里地区実践事業の報告会を開催しました。コロナ前の当初の頃の集会には40人以上の参加を頂いており、その後も30人程度で開催し、報告や提起などを受けて話し合いを進め、事業の取組みに生かしてまいりました。

今回は年度末でもありましたが、以前の開催でも一定の参加を頂いておりましたので案内を差し上げて開催しましたら、日程調整のりサーチが甘かったのか、飽きられたのか参加者の激減となりました。今のこ

の状況を現状認識をするとして、新たにスタートすることとしたので、締め切り後の人寄せは行わずに少数精鋭で実施することとしました。

三年目以降のビレッジプランの取組みに参考として進めてまいりたいと思いますので、地域の皆様から「ワガコト」として自分で出来ることとしてご理解ご協力を是非お願いします。(渡邊)

春を待つ



積雪も多い市ノ沢集落からブナ林

右 残雪とブナ林の新緑を期待
右上 我が家の消雪
右下 クロッカス
スガ咲く 撮影3月21日

